

2026年度(2027年3月期) 第2四半期(中間期)決算 補足説明資料

2026年10月28日
東海旅客鉄道株式会社

2026年度第2四半期（中間期）連結決算概要

- ・当社の運輸収入は、ビジネス、観光及び訪日外国人のご利用が堅調に推移し、大阪・関西万博が開催された前年度を上回り、増収となった。さらに、グループ会社についても増収となり、営業収益は増加。当社及びグループ会社における労務費等の上昇により営業費が増加したことなどから、営業利益、親会社株主に帰属する中間純利益は減益。
- ・通期の業績予想は、上期の実績等を反映し、収益・利益を上方修正する。引き続き、鉄道の原点であり、全ての施策の大前提となる安全の確保を最優先として日々の業務に取り組み、その上で、物価高騰が続く厳しい経営環境を踏まえ、「収益の拡大」と「業務改革」の2つを柱とした経営体力のさらなる強化に取り組む。

○連結損益（中間期）の概要及び当期の業績予想（通期）

（単位 億円、％）

	2025年度 中間期 実績 A	2026年度 中間期 実績 B	対前年実績		2026年度 通期業績予想 （前回） C	2026年度 通期業績予想 （今回） D	対前回予想	
			増減 B-A	比率 B/A			増減 D-C	比率 D/C
営業収益	9,822	10,129	307	103.1	19,930	20,490	560	102.8
営業費	5,281	5,658	376	107.1	12,910	12,920	10	100.1
営業利益	4,540	4,471	△ 68	98.5	7,020	7,570	550	107.8
経常利益	4,256	4,259	2	100.1	6,530	7,150	620	109.5
親会社株主に帰属する 中間（当期）純利益	2,981	2,884	△ 96	96.8	4,470	4,870	400	108.9

※金額は単位未満端数切捨（以降についても同じ）

○株主還元（当社）

- ・当期の中間配当及び期末配当予想については、本年4月に公表した配当予想から1円増額し、1株当たり17円とする。
- ・本年10月28日開催の取締役会にて、100億円を上限とする自己株式の取得及び取得株式の全数消却を決議。

比較第2四半期（中間期）損益計算書【連結】

（単位 億円、％）

	2025年度 累計	2026年度 累計	増減	前期比	主な増減要因
営業収益	9,822	10,129	307	103.1	
運輸業	8,121	8,217	95	101.2	運輸収入の増
流通業	842	902	59	107.0	駅店舗・百貨店の売上の増
不動産業	266	287	20	107.9	駅商業施設の賃料収入の増
その他	591	723	131	122.3	鉄道車両等製造業の売上の増
営業費	5,281	5,658	376	107.1	
営業利益	4,540	4,471	△ 68	98.5	
営業外損益	△ 283	△ 212	71	74.8	
営業外収益	128	200	71	155.9	運用利息の増
営業外費用	412	412	0	100.1	
経常利益	4,256	4,259	2	100.1	
特別損益	△ 7	△ 48	△ 41	680.9	関係会社株式評価損の計上
税金等調整前中間純利益	4,249	4,211	△ 38	99.1	
法人税等	1,233	1,288	54	104.5	防衛特別法人税の適用開始による増
中間純利益	3,016	2,923	△ 93	96.9	
非支配株主に帰属する 中間純利益	35	38	3	110.2	
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,981	2,884	△ 96	96.8	

（注）営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第2四半期（中間期）損益計算書【単体】

（単位 億円、％）

	2025年度 累計	2026年度 累計	増減	前期比	主な増減要因
営業収益	8,230	8,329	98	101.2	
うち運輸収入	7,854	7,945	90	101.2	新幹線＋78、在来線＋11
営業費	3,908	4,114	206	105.3	
人件費	922	968	45	105.0	ベースアップによる増
物件費	1,835	2,008	173	109.4	
動力費	291	325	33	111.6	電力単価の上昇による増
修繕費	607	686	78	113.0	労務単価の上昇による増
業務費	935	996	60	106.4	システム関連経費の増、広告宣伝費の増
租税公課	227	230	2	101.1	
減価償却費	921	907	△ 14	98.4	
営業利益	4,322	4,214	△ 108	97.5	
営業外損益	△ 300	△ 233	67	77.5	
営業外収益	123	198	74	160.7	運用利息の増
営業外費用	423	431	7	101.8	
経常利益	4,021	3,981	△ 40	99.0	
特別損益	0	△ 39	△ 40	—	関係会社株式評価損の計上
税引前中間純利益	4,022	3,941	△ 81	98.0	
法人税等	1,188	1,212	24	102.0	防衛特別法人税の適用開始による増
中間純利益	2,834	2,729	△ 105	96.3	

運輸収入及び輸送人キロの比較（第2四半期（中間期））

（単位 億円、％）

（単位 百万人キロ、％）

	運輸収入					
	2025年度 累計	2026年度 累計	増減	前期比	2026年7～9月	
					前期比	
新幹線	7,324	7,403	78	101.1	3,794	101.0
定期	81	88	7	109.0	43	109.2
定期外	7,243	7,314	71	101.0	3,750	100.9
在来線	530	542	11	102.2	273	103.1
定期	165	167	1	101.0	83	100.9
定期外	364	375	10	102.8	189	104.1
合計	7,854	7,945	90	101.2	4,067	101.1
定期	246	255	8	103.6	127	103.6
定期外	7,608	7,689	81	101.1	3,940	101.0
合計 （小荷物含む）	7,854	7,945	90	101.2	4,067	101.1

	輸送人キロ					
	2025年度 累計	2026年度 累計	増減	前期比	2026年7～9月	
					前期比	
	30,237	30,238	1	100.0	15,481	99.6
定期	690	739	49	107.1	366	107.0
定期外	29,547	29,499	△ 48	99.8	15,115	99.4
在来線	4,477	4,518	41	100.9	2,281	101.8
定期	2,651	2,679	28	101.1	1,339	101.0
定期外	1,825	1,839	13	100.7	943	102.9
合計	34,714	34,755	42	100.1	17,763	99.9
定期	3,341	3,418	77	102.3	1,705	102.2
定期外	31,373	31,338	△ 35	99.9	16,058	99.6

（注）1. JR東海単体に係る運輸収入及び輸送人キロを記載

2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第2四半期（中間期）貸借対照表【連結】

（単位 億円）

	2025年度 期末	2026年度 中間期末	増減
流動資産	16,748	15,022	△ 1,725
うち中央新幹線建設資金管理信託	8,495	6,243	△ 2,251
固定資産	92,013	94,767	2,754
うち有形固定資産	63,712	64,447	735
うち投資その他の資産	26,445	28,393	1,948
資産合計	108,761	109,790	1,028
流動負債	9,320	8,035	△ 1,285
固定負債	48,074	47,720	△ 353
負債合計	57,395	55,756	△ 1,638
純資産合計	51,366	54,034	2,667
負債純資産合計	108,761	109,790	1,028

（参考）

（単位 億円）

	2025年度 期末	2026年度 中間期末	増減
長期債務	47,684	47,345	△ 338
中央新幹線建設長期借入金	30,000	30,000	—
社債	7,293	6,995	△ 297
長期借入金	5,411	5,411	—
鉄道施設購入長期未払金	4,978	4,937	△ 41

（単位 億円）

		2025年度 累計	2026年度 累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,204	3,101	△ 102
主な 内訳	税金等調整前中間純利益	4,249	4,211	△ 38
	減価償却費	1,000	990	△ 10
	法人税等の支払額	△ 1,294	△ 1,313	△ 19
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,787	△ 4,568	△ 1,781
主な 内訳	有形・無形固定資産の取得による支出	△ 2,392	△ 2,655	△ 263
	中央新幹線建設資金管理信託取崩による収入	1,566	2,251	685
	資金運用による収入・支出（純額）	△ 2,039	△ 4,299	△ 2,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 732	△ 672	59
現金及び現金同等物の増減額		△ 314	△ 2,139	△ 1,824
現金及び現金同等物の期首残高		3,947	3,705	△ 241
現金及び現金同等物の中間期末残高		3,632	1,566	△ 2,065

通期の業績予想【連結・単体】

(単位 億円、%)

	2025年度	2026年度	2026年度	対前回予想		対前年実績	
	実績	業績予想(前回)	業績予想(今回)	増減	比率	増減	比率
	A	B	C	C-B	C/B	C-A	C/A
【連結】							
営業収益	20,062	19,930	20,490	560	102.8	427	102.1
営業費	11,760	12,910	12,920	10	100.1	1,159	109.9
営業利益	8,301	7,020	7,570	550	107.8	△ 731	91.2
経常利益	7,809	6,530	7,150	620	109.5	△ 659	91.6
親会社株主に帰属する当期純利益	5,528	4,470	4,870	400	108.9	△ 658	88.1
【単体】							
営業収益	16,632	16,310	16,730	420	102.6	97	100.6
うち運輸収入	15,853	15,540	15,940	400	102.6	86	100.5
営業費	8,888	9,720	9,670	△ 50	99.5	781	108.8
営業利益	7,744	6,590	7,060	470	107.1	△ 684	91.2
経常利益	7,208	6,060	6,590	530	108.7	△ 618	91.4
当期純利益	5,126	4,210	4,550	340	108.1	△ 576	88.8

参考：第2四半期（中間期）セグメント情報

【実績】

	2025年度 中間期 実績 A	2026年度 中間期 実績 B	対前年実績	
			増減 B-A	比率 B/A
営業収益	9,822	10,129	307	103.1
運輸業	8,183	8,282	99	101.2
流通業	885	950	64	107.3
不動産業	467	464	△ 3	99.2
その他	1,219	1,326	106	108.7
調整額	△ 934	△ 893	40	95.6
セグメント利益 (営業利益)	4,540	4,471	△ 68	98.5
運輸業	4,282	4,174	△ 107	97.5
流通業	71	83	11	116.7
不動産業	136	137	0	100.6
その他	62	86	23	138.1
調整額	△ 12	△ 9	2	77.9

【業績予想】

(単位 億円、%)

	2026年度 通期業績予想 (前回) C	2026年度 通期業績予想 (今回) D	対前回予想	
			増減 D-C	比率 D/C
営業収益	19,930	20,490	560	102.8
運輸業	16,210	16,630	420	102.6
流通業	1,900	1,940	40	102.1
不動産業	940	950	10	101.1
その他	3,120	3,240	120	103.8
調整額	△ 2,240	△ 2,270	△ 30	101.3
セグメント利益 (営業利益)	7,020	7,570	550	107.8
運輸業	6,510	6,980	470	107.2
流通業	140	160	20	114.3
不動産業	230	230	-	100.0
その他	170	230	60	135.3
調整額	△ 30	△ 30	-	100.0

(注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去